

概要

ローカルディスクに保存してある動画を対象にした、簡易プレーヤー付きブックマークツールです

任意の再生位置に、必要なだけブックマークを設定できます

各ブックマークは、サムネイルやメモ、区間、回転状態などの情報を保持します

データファイルに保存されたデータをファイルやフォルダ単位でプレイリストに読み込んだり

データファイルをテキスト検索して、結果をサムネイルで一覧表示したりできます

メイン画面の構成は、左側にプレイリストとサムネイルリスト、中央にプレーヤー、右側にメモリストが配置されます。

サムネイルの一覧表示は、全画面表示のサムネイルビューで行います。

再生可能な動画の形式は WMP に準じます (コーデックパック等の導入により対応形式を増やすことはできます)

作成環境

- OS: Windows 10 x64
- 開発ソフト: Visual Studio Community Edition 2022
- 使用言語: C#+WPF (.Net6.0、x64)

使用しているパッケージ

- Json.NET
- Microsoft.Xaml.Behaviors.Wpf
- System.Data.SQLite
- System.Drawing.Common
- VirtualizingWrapPanel

MIT ライセンスについて

[The MIT License](#)

用語

ブックマーク

「ローカルディスクに保存された動画ファイルの、特定の再生位置を指し示すもの」という意味で使用しています

ブックマークはサムネイルやテキストメモ、リピート区間などの情報も保持します

~~区間とメモが設定されているブックマークを、簡略のために「区間があるメモ」などの表現をしている箇所がありますが、~~

トップ

各ファイルの先頭には、サムネイルなしのブックマークが既定でセットされます

これをトップと呼び、削除や位置の移動はできません

※ 再生位置がゼロであっても、先頭以外のブックマークにはこれらの制限はありません

ブックマークのコピーや、上書きされたファイルのデータ更新によって作られる場合があります

カレント

削除、移動、更新などの操作の対象となるブックマークです

シークバーやサムネイルリストでは赤く表示されます

ブックマークの表示

	サムネイル下部	シークバー	
ノーマル			標準のブックマーク
フラグ			ノーマルとの機能的な違いはありません 「ブックマーク間の移動」 「サムネイルビュー フラグのみ」 参照
ダミー			サムネイルなし、お気に入り設定不可、区間をスルー
お気に入り			ノーマル
			フラグ
区間あり			通常(フラグの例は省略)
			カレント時
			リピート再生時
メモあり			(フラグ、ダミーの例は省略)
スルー			スルーの終端はフラグ、ダミーでも可

新規作成時は常にサムネイル付きのブックマーク(ノーマル)になります

ノーマルまたはフラグからサムネイルを削除したものがダミーです

基本操作

動画の再生

動画ファイルまたはフォルダをウィンドウ内にドロップすると再生を開始します
フォルダの場合、直下のファイルのみプレイリストに追加されます(サブフォルダ以下のファイルは対象外)

早送り・巻き戻し

→、←を押します
Ctrl や Shift の併用で移動量を変更できます

ブックマークの追加と削除

Insert	現在の再生位置にブックマークを追加
Ctrl+Insert	カレントブックマークを削除

サムネールリスト下部のボタンでも追加と削除ができます

ブックマーク間の移動

↑、↓を押します
修飾キーの併用で移動先を限定できます

Ctrl	フラグ
Ctrl+Shift	ダミーを含む全て(矢印キーのみの場合、ダミーは移動先から除外)
Alt	お気に入り

なお、Shift+↑はカレントの始点、Shift+↓はカレントの終点(区間がなければカレントの位置)へ移動します

区間の設定

Backspace	区間を設定(カレントの位置 ~ 現在の再生位置)
Ctrl+Backspace	区間を解除

リピート

区間内を繰り返し再生します

回転

映像を90度おきに回転させます
ブックマークには追加したときの回転状態が保持され、再生時に適用されます

再生速度

再生速度の変更が可能です
リピート再生時はブックマークに設定された速度になります
※ ブックマークに速度を設定するには明示的な操作が必要です → コマンド: [再生速度をブックマークにセット](#)
※ 新規に作成したブックマークは通常で初期化されます(作成時の再生速度にかかわらず)

ブックマークの更新

Enter	カレントを現在の再生位置に変更
Ctrl+Enter	サムネールを現在の再生位置の映像に変更(位置は変化しない)
Shift+Enter	サムネールをカレントの位置の映像に変更 (位置は変化しない。再生位置がカレントの始点に戻る)

シークバー上での微調整

Ctrl+ホイール回転	カレントの位置を変更
Shift+ホイール回転	カレントの区間の終点の位置を変更(区間がなければ無効)

画面構成

メイン画面

プレイリスト	サムネイルリスト	プレーヤー	検索ボックス
			メモリスト
ボタン類	ボタン類	ボタン類 と シークバー	

サムネイルビュー (常に全画面表示)

サムネイルリスト
ステータスバー

画面各部の詳細








プレイリスト

並び順は数値を考慮した昇順です (ディレクトリ階層が浅いものから)
各ファイルの再生時間や縦横のサイズをツールチップで表示します
リスト右側面をドラッグして幅を変更できます

コンテキストメニュー





パスをコピー	クリップボードにフルパスをコピー
フォルダを開く	エクスプローラを起動
リネーム	ダイアログを表示。移動はフォルダアイコンをクリック
今後、リストに表示しない	プレイリストから除外し、以後、リストに表示しない メニュー>「設定」>「データファイル管理」>「ツール」>「非表示のパスを管理」で変更可能
上書きの警告を解除	対象のファイルが選択されているとき有効

表示色

	お気に入りを含む		未再生
	サムネイルあり		変更あり
	グレースアウト		上書きされた可能性がある
	サムネイルなし		

ボタン

「[メイン画面のコマンド](#)」参照

	リプレイモード	リプレイモードの切り替え
	冒頭をスキップ	トップがダミーの時、次のブックマークまで読み飛ばす
	グレースアウト	サムネイルやメモの一覧から除外する オンのとき、ボタン上の右クリックメニュー「削除」が有効になる (ゴミ箱へ移動)
	プレイリストクリア	

サムネイルリスト

リスト内へ画像ファイルをドロップしてカレントのサムネイルを変更できます(サムネイルの設定値にリサイズ)
また、エディタやブラウザ等で選択した文字列をドロップすると、カレントのメモにテキストを追加します

リスト内の各アイテム

サムネイル			
フラグ	お気に入り	位置※	メモ

※ 区間があれば緑色で表示され、マウスカーソルを合わせると長さを表示します

リスト下部のボタン

	ブックマークを削除	カレントを削除
	ブックマークを追加	現在の再生位置にブックマークを追加 ボタン上での右クリックで、作成されるサムネイルのサイズを変更※
	サムネイルツール	サムネイルツールの表示・非表示

※ サムネイルは、映像が表示されているコントロール(プレーヤー)をキャプチャーして作成しています
このため設定上のサムネイルのサイズを大きくしても、コントロールの表示が小さければ画質は良くなりません

サムネイルツール

新規に作成するサムネイルの縦横比や明るさなどを変更できます

	Resetボタンで各パネルをリセット アイコンで各パネルを表示・非表示	ツール内にマウスカーソルがあるとき上部に表示
	カットする割合を指定 Shift+ホイール回転でシフト 右クリックで片側／中央	ホイール回転で値を変更(Ctrl 併用で小幅に変更) 各ボタンを Shift+右クリックで個別にリセット
	H:色相 G:ガンマ B:明るさ C:コントラスト S:シャープネス を(この順に)適用	各パネルのプリセットをパネル内の各ボタンに割り当て Ctrl+クリックで設定、クリックで呼び出し

Memo:

- 縦横を同じ割合でカットすれば、ズーム
- 16:9のサムネイルを4:3になるようにカットするには、 $4:3=12:9$ なので、 $(16-12) \div 16=0.25$ … 横 0.25
- これを更に縦横30%ずつカットしてズームするには、 $1-((1-0.25) \times (1-0.3))=0.475$ … 横 0.48 縦 0.3

プレーヤー

プレーヤー上でのマウス操作

クリック	再生／一時停止
右クリック	カレント始点へ移動
ダブルクリック	ウィンドウの最大化／通常
ホイール回転	音量を変更
ホイールクリック	全画面表示※
Ctrl+ホイール回転	速度を変更
Ctrl+Shift+ホイール回転	映像の縦横比を変更 (試験的に追加)
Ctrl+Shift+クリック	映像の縦横比をリセット

※ ファイルによっては再生時にフリーズする場合があります

全画面表示中にフリーズした場合、Windowsキーが有効であればタスクバーを表示させて対処してみてください

メモリスト

区間が設定されている場合はメモの左側に●を表示します

メモリストは行の長さに応じて自動的に幅が変わります

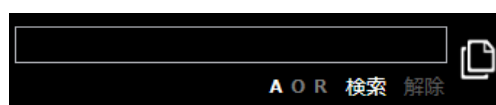
※ リスト側面の、マウスカーソルの形状が変わる場所でドラッグすると、固定幅に変更できます

固定幅を解除するには、ドラッグ可能な場所でダブルクリックします

検索

対象はメモリストに表示されているテキストです

データファイル内のすべてのメモを対象に検索するには → [データファイルから検索](#)



右端のボタン: リストに表示するメモを現在のファイルに限定するか、プレイリスト全体かを切り替えます

A: スペース区切りのキーワードを AND 検索

O: スペース区切りのキーワードを OR 検索

R: 正規表現で検索 (大小文字の区別なし、マルチライン)

解除: メモのフィルタリングを解除。Escキー押下でも同様

シークバーを含む最下段






保存	同期	リピート	回転	速度	音量	位置／長さ	シークバー
----	----	------	----	----	----	-------	-------

シークバー上でのマウス操作

右クリック	カレント始点 (区間がある場合は終点) へ移動
Ctrl+右クリック	カレントの区間始点へ移動
Shift+右クリック	カレントの区間終点へ移動
Ctrl+ホイール回転	カレントの位置を更新

Shift+ホイール回転	カレントの区間終点の位置を更新
--------------	-----------------

ボタン

	保存	
	再生位置と同期	オンのときは進捗に応じてカレントが移動 リピート再生時はカレントが移動しないためオフになる
	リピート	
	回転	現在の回転状態を表示。クリックでリセット
	再生速度	現在の再生速度を表示。クリックでリセット

サムネイルビュー

ステータスバー上で右クリックするとコンテキストメニューを表示します

ページの先頭で←、末尾で→を押すと、ページを移動します

マウスで選択枠を変更するにはサムネイルを右クリックします

枠内には、右上にメモ、右下に区間、左上にフラグのアイコンが表示され、お気に入りには白い枠線で囲まれます

また、以下のアイコンを使用しています

	フォルダ先頭		折り畳んでいる
	ファイル先頭		展開している

ステータスバーの項目

パス※1	位置	メモ	フィット ボタン	ID	※2	※3	ファイル数	「閉じる」ボタン
------	----	----	-------------	----	----	----	-------	----------

※1: 親ディレクトリとファイル名を区切って表示

※2: サムネイルの実サイズ。(横、縦)

※3: ページ内表示数／サムネイル総数

データ管理

プレイリスト登録時に、データファイルを照合してデータを読み込みます

このとき、ファイルの移動やリネーム、あるいは上書き等によるデータの不一致が見つかった場合は、必要に応じてデータファイルの更新を行います

※ 更新の対象はプレイリストに登録されるファイルのみです

大まかには、フルパスまたはハッシュ値のいずれかが一致すればデータを引き継ぎ、

どちらも一致しない場合は、未登録のファイルとして新規にデータを作成します

このため前回の照合以降に、上書きと移動・リネームの両方を行ったファイルは未登録のファイルと区別がつかず、データを探せなくなります

なお、

- ・ ハッシュ値は動画ファイルの先頭と中間を部分的に読み込んで算出している簡易的なものです
- ・ データファイルの操作にはSQLiteを使っています

上書きされた可能性があるファイルのデータ

上書きされた可能性があるファイルはプレイリスト上で赤く表示されます

内容を確認の上、コンテキストメニューからリセットしてください

なお、ゼロ位置のブックマークが複数できている場合がありますが、トップ以外は更新(Enterキー)してゼロ位置から移動させれば削除できます

同じハッシュ値のファイルが複数ある場合

ハッシュ値が同一である複数のファイルに対して、一度に移動やリネームを行った場合、相互のデータを取り違える可能性があります

1つずつであれば問題ないので、ファイル操作の都度、更新を行うようにしてください

メニュー>ツール>重複チェック で、ハッシュ値が重複しているファイルを確認できます

メイン画面のコマンド

ファイル

リプレイモード

ファイルの再生位置が終端に達したときの動作
「先頭に戻って繰り返し」「次のファイル」「停止」のいずれか

冒頭の再生をスキップ

ゼロ位置から次のブックマークの位置までの再生をスキップします
トップがダミーのとき有効です

グレースアウト

プレイリスト上では灰色で表示され、「次のファイル」等の対象外になります（マウスでの選択はできません）
メモリスト、サムネイルビューの対象から除外されます
ボタン「グレースアウト」のコンテキストメニューでファイルを削除（ゴミ箱へ）できます

プレイリストをクリア

ファイルの読み込みを中断

データ保存

データの変更や追加があったときは、画面左下の「保存」ボタンの色が変わります

最後に再生したファイル

プレイリストが空のとき有効
直前に再生したファイルを読み込んで再生します

表示

サムネイルリスト表示

サムネイルリストの表示・非表示を切り替えます

プレイリスト表示

プレイリストの表示・非表示を切り替えます

メモリスト表示

メモリストの表示・非表示を切り替えます

シークバー表示

シークバーの表示・非表示を切り替えます
非表示のときでも、画面下部にマウスカーソルがあるときは表示されます

メモリストの表示の切り替え

現在のファイルのメモに限定するか、プレイリスト上の全てのファイルのメモを表示するかを切り替えます
メモリストが表示されていないときに実行すると、プレイリスト上の全てのファイルのメモを表示します

サムネイルビュー

サムネイルをマウスで選択するには右クリックします

サムネイルビュー 現在のファイル

再生中のファイルの全てのサムネイルを表示します。また、プレイリスト内のその他のファイルを折り畳んで表示します
ファイル先頭のサムネイルの左下に、プラスのアイコンが表示されているときは「展開」できます
また、マイナスのアイコンが表示されているときは「折り畳む」ことができます

サムネイルビュー プレイリストから

プレイリスト内の全てのファイルの、全てのサムネイルを表示します
ただし、設定された制限数を超えるときは折り畳んで表示します

サムネイルビュー メモリストから

メモリストに表示されている全てのブックマークのサムネイルを表示します
折り畳みはありません

サムネイルビュー フラグのみ

プレイリスト上の全てのファイルの、フラグのサムネイルを表示します
折り畳みはありません

サムネイルビュー お気に入りのみ

プレイリスト上の全てのファイルの、お気に入りのサムネイルを表示します
折り畳みはありません



検索

データファイルから検索



データファイルに保存されている全てのメモが対象です

フォルダ選択

検索欄で絞り込めます(左側のボタンにより以下を切り替え)

- ・  入力した文字列が含まれている
- ・  入力したすべての文字が順に含まれている

履歴のあるファイルだけでなく、フォルダ内の全ての(設定で拡張子を登録してある)ファイルを読み込みます
検索欄の横のボタンをオフにすると、プレイリストに登録するファイルを制限します(照合は行います)

-  サムネイルおよびメモがないファイル
-  グレーアウトのファイル

□ サムネイルまたはメモがあるファイル

ファイル選択

履歴のあるパスの一覧を表示します。フォルダ選択と同様に絞り込めます

メモ検索欄にフォーカス

キーワード入力待ちにします

移動

次のファイルへ移動 PageDown [Ctrl+サイドボタン]

前のファイルへ移動 PageUp [Ctrl+サイドボタン]

次のメモへ移動 Ctrl+PageDown

前のメモへ移動 Ctrl+PageUp

直前に選択されていたメモへ移動 Ctrl+End

メモリスト内に点線で囲われたメモがあるときは、そのメモの位置から再生します

カレントの始点へ移動 Shift+↑

再生位置をブックマークの位置に合わせます

カレントの終点へ移動 Shift+↓

区間が設定されていない場合は上と同じです

ブックマーク

フラグ

フラグとノーマルを交互に切り替えます

お気に入り

お気に入りのブックマークがあるファイルは、プレイリスト上の文字色が変わります

サムネイルを削除 Ctrl+Delete

サムネイルなしのブックマーク(ダミー)にします

ダミーにサムネイルをつけるには「更新」を行います(ノーマルのブックマークになります)

ブックマークの位置を少し戻す

シークバー上で、Ctrl を押しながらホイールを上回転させたときと同じです

ブックマークの位置を少し進める

シークバー上で、Ctrl を押しながらホイールを下に回転させたときと同じです

ブックマークを追加 Insert

ブックマークを削除 Ctrl+Insert

区間を設定 Backspace

現在の再生位置を、カレントの区間の終点とします

ブックマークの更新で、終点より後方に移動した場合、区間は解除されます

ダミーの場合は「スルー」がセットされ、次のブックマークまたは動画終端までの再生をスルーします

区間を解除 Ctrl+Backspace

メモを入力

Enterで確定、Escでキャンセル

改行はShift+Enter

空欄にして確定するとメモを削除します

メモを削除

再生速度をブックマークにセット

現在の再生速度をブックマークにセットします

リピート再生中にセットすると、区間内のすべてのブックマークにセットされます

この再生速度はリピート再生時にのみ適用され、通常の再生には影響しません

(よって区間を持たない、あるいは区間に含まれないブックマークに速度を設定しても反映されることはありません)

リセットするには標準の再生速度をセットします

再生速度がセットされているブックマークは、サムネイルリスト項目の下段の枠の色で確認できます

再生

リピート

リピート再生時のメモリストとサムネイルビューは、リピート可能な(区間が設定されている)項目のみ表示します

また、ブックマーク間移動もリピート可能なものに限定されます

再生位置とカレントを同期

オンにすると、再生位置に応じてカレントが切り替わり、カレントを移動させると再生位置が移動します

通常はオンの方が便利だと思いますが、以下のような不都合も発生します

- 隣のブックマークを超えて区間を設定できない
- 先頭側への更新ができない
- ↑キーや↓キーを押してもすぐにカレントが切り替わらない動画がある

このようなときは、同期を解除して操作してください

なお、同期とリピートモードが同時にオンになることはありません
リピートモードがオン、あるいは同期がオフのとき、時間表示の文字色が変わります

再生|一時停止

音量を上げる

音量を下げる

ミュート

時計回りに回転

映像を90°ごとに右回りさせます
現在の状態は画面左下のアイコンで確認できます

反時計回りに回転

回転をリセット

再生速度を速く

動画によっては非対応(再生が止まる)の場合があります

再生速度を遅く

動画によっては非対応(再生が止まる)の場合があります

再生速度を標準に

現在の再生速度を標準に戻します
画面左下の速度の表示は標準を100とした値で、上限を300にしています
ブックマークにセットした再生速度は、標準の再生速度をセットすることでリセットしてください

ツール

スナップショット

映像が表示されているコントロールをキャプチャーして、PNG形式の画像ファイル出力します
(動画ファイルから直接取得しているものではありません。サムネイルも同様です)
出力先のフォルダのパスが設定されている必要があります

サムネイルを出力

カレントのサムネイルをJPEG形式の画像ファイルとして出力します
出力先はスナップショットと同じです

字幕ファイル

再生中のファイルのメモを、字幕ファイルとして動画ファイルと同じフォルダに出力します
(リピート時は区間があるメモのみ)

ファイル名: 動画ファイル名.srt

エンコード: utf-8 (Bomあり)

・	表示時間の長さ
区間あり	区間の長さと同じ
区間なし	メモラベルの表示時間と同じ。ただし、次のメモ、またはファイル終端に達する時間がこれより短いときは、その時間(の直前)まで
ダミー	メモラベルの表示時間またはスルーの長さと同じ

外部プレーヤーを起動

「設定」画面で、実行ファイルのパスの設定が必要です

ハッシュ値が重複しているファイルを表示

重複しているファイルをプレイリストに追加します

プレイリストが空のとき有効です

設定

アプリケーション設定

スナップショット	スナップショットの出力先フォルダのパスを指定
外部プレーヤー	実行ファイルのフルパスとコマンドラインオプションを指定 実際に確認したオプションは <ul style="list-style-type: none">・ VLC: %f --start-time=%s・ MPC-BE: %f /start %m
テキストエディタ (データファイル管理用)	指定しない場合はテキストファイルに関連付けられたアプリが起動
起動時に表示	切り替えはいつでも可能。起動時に表示するかを指定
ツールチップ表示	
早送り・巻き戻し	
読み込む動画の形式	拡張子(ドット含む)を半角スペース区切りで指定
サムネイルビュー	3つの画像サイズの並び順は、サムネイルリスト下部にある 「ブックマーク追加」ボタンのアイコンと対応
メモリスト	
メモラベル	「映像内」をオフにすると、プレーヤーがある列全体が配置の対象

キーボード設定

ダイアログ上部のコンボボックスで、メイン画面とサムネイルビューの設定画面が切り替わります

データファイル管理




プレイリストが空のとき有効です

設定

データファイルの切り替えを行います

ツール

データファイル进行操作します

リンク切れのパスのリストを作成	変更したリストの内容でパスを更新
修正したリストでパスを更新	空行の挿入やパス以外の箇所の変更がある場合は更新されない
パスを複製	チェックマークの付いたパスを他のデータファイルにコピー (コピー先にすでに存在するパスはコピーできない) 検索欄でリストを絞り込み(左側のボタンにより以下を切り替え) <ul style="list-style-type: none"> ・  Ab 入力した文字列が含まれている ・  A.b 入力したすべての文字が順に含まれている ・  checked チェックマークの付いたパスだけ表示
パスを削除	チェックマークの付いたパスを削除
非表示のパスを管理	チェックマークの付いたパスはファイルリストに表示されない データは保持される
リンク切れのパスを削除	
空のデータファイルを作成	
最適化	データファイルの最適化
データフォルダを開く	

情報

現在のデータファイル内のパスやサムネイルの数などを表示します

サムネイルビューのコマンド

ステータスバー上で右クリックすると、コンテキストメニューを表示します

※ メニューからのステータスバー切り替えは無効にしています。

また、表示列数を指定するコマンドは省略しています

表示

フィットさせる

表示枠の面積をなるべく変えずに、縦横比を選択中のサムネイルに合わせます

フィットモードがオフのときはオンにします

フィット直後 (枠が緑色のとき) に、さらにフィットを行うとフィットモードが解除され、オンになる直前の列数と縦横比でリセットされます

ステータスバー表示

メイン画面と同様です

展開・折り畳み **Ctrl+↑** **Ctrl+↓** [サムネイルの左下をクリック]

再生位置を表示

ブックマークの位置をサムネイル右下に表示します

表示列を増やす

表示列を減らす

サムネイル表示列数 2 ~ サムネイル表示列数 19

列の数を変更します

フィットモードがオンのときは、表示枠の縦横比を選択中のサムネイルに合わせます

移動

次のページへ移動 **PageDown** [サイドボタン]

前のページへ移動 **PageUp** [サイドボタン]

ページダウン

ページアップ

次のファイルへ移動 **Ctrl+→**

ファイルごとに、先頭のサムネイルの左側に縦棒を表示しています

前のファイルへ移動 Ctrl+←

先頭以外を選択しているときは、ファイル内の先頭へ移動します

次のフォルダへ移動 Ctrl+Shift+→

フォルダごとに先頭のサムネイルの左上に三角形のアイコンを表示しています

前のフォルダへ移動 Ctrl+Shift+←

フォルダ内の先頭以外を選択しているときは、フォルダ内の先頭へ移動します

ブックマーク

メモを入力

メイン画面と同様です

メモを削除

メイン画面と同様です

ブックマークを削除

メイン画面と同様です

※ トップは削除できないので、トップのサムネイル削除はメイン画面で行ってください

既知の不具合

メイン画面でキー操作ができないことがある

検索欄にフォーカスがある場合はEscキーを押せば戻ります
プレイリストやメモリストの項目をマウスで選択した後に操作を受け付けなくなったときは
再度、マウスで項目をクリックしてください
ツールチップ更新のための項目間の隙間が原因ですが、対応できていません

読み込むとフリーズする動画がある

再生できない形式の動画は、設定画面で再生対象の拡張子のリストに含めないようにしてください
なお、再生可能な形式であってもコーデックによってはフリーズすることがあります
そのようなファイルを、今後ファイルリストに表示されないようにするには、
ファイルリストのコンテキストメニュー>「リストに表示しない」、
またはデータファイル管理ツール>ツール>「非表示のパスを管理」で非表示にできます
~~(もし全画面表示中にフリーズした場合は、Windowsキーを押してタスクバーから終了できないか試してください)~~

その他

データファイルのバックアップ

通常のファイル同様、データファイルのコピーを作成すればバックアップになります

アプリの多重起動

フォルダごとコピーして、別のアプリとして起動することをお勧めします

更新履歴

Ver. 1.0

公開

Ver. 1.1

デフォルトのキー定義ファイルで重複があったのを修正(サムネイルビュー>再生位置を表示 を Ctrl+T に変更)
「重複チェック」「データファイル管理」は、プレイリストが空のときだけ有効になるよう修正
画面下部の再生速度の表示を変更(標準の速度を 100 から 1.0 へ)
サムネイルツールの各パネルの表示状態を起動時に復元
データファイル管理ツールに「複製」「非表示の管理」を追加
「フォルダ選択」等のリストの絞り込み条件に『連続した文字列』を追加
メニュー>ファイル>最後に再生したファイル を追加
メニュー>ブックマーク>位置を少し進める を追加